

# 薩摩川内元気塾の取組

## (1) 事業の趣旨

将来、日本規模・世界規模の広い視野で物事を考え、自分を磨き、郷土薩摩川内市に大いなる元気を与え、貢献してくれる人材を育成するために、次のことを趣旨として、「薩摩川内元気塾」を開設する。

- 卒業生を含め県内外で活躍しているさまざまな方々のものの見方や考え方、生き方に学び、自分の可能性を信じて夢を追い続けることのすばらしさに感動したり、学ぶことや働くことの意義について深く考えたりすること等を通して、自分の将来を見つめ、夢や希望をふくらませる機会とする。
- 卒業生と児童生徒とが直接関わり合うことを通して、自分の学校や郷土への誇りをもつ機会とする。
- 学校・保護者・地域が一体となって薩摩川内元気塾を運営・実施することを通して、学校や地域の在り方を見つめ直し、学校や地域にも「元気」をもらう機会とする。
- 小中一貫教育推進の視点から、ふるさと・コミュニケーション科において、中学校区内の小学校の合同開催や、中期（5年・6年・中1年）の交流学习での活用を推進する。  
※ 音楽や芸能の鑑賞のみの開催は認められない。（講演や実技指導が必要）

## (2) 事業の内容

- 対 象 薩摩川内市立小・中学校の児童生徒及び保護者や地域住民
- 実施場所 薩摩川内市立小・中学校
- 実施日 教育課程内で行えるものであり、開催日は原則として平常日とするが、土曜授業や週休日に実施する学習発表会や授業参観、「県民週間」等に実施できるよう工夫する。
- 実施回数 各実行委員会ごとに年間に2～3回程度の講演会・実技講習等を実施する。本事業の趣旨からなるべく多くの機会をもつ。
- 運 営 本市小・中学校に薩摩川内元気塾推進委員会（各中学校区に一つ）を設立し運営する。子供たちの希望を聞いたり、地域の協力をもったりしながら、将来の夢や希望を与えるような講師を選定し、講演会等を開催する。



【体験参加型芸術鑑賞】



【体験参加型綱引体験】



【企業学習】